

2012年度 伊勢丹新宿本店再開発 概要

「世界最高のファッションミュージアム」の実現を目指して

三越伊勢丹グループは、グループ3ヵ年計画において、基幹3店を「ライフスタイルの創造」、「新しい価値提供の継続」、「顧客にとってのマイストア化」という『百貨店としてのあるべき姿』を実現し、高い顧客価値を提供する百貨店業界のシンボルとなる店舗と位置づけています。

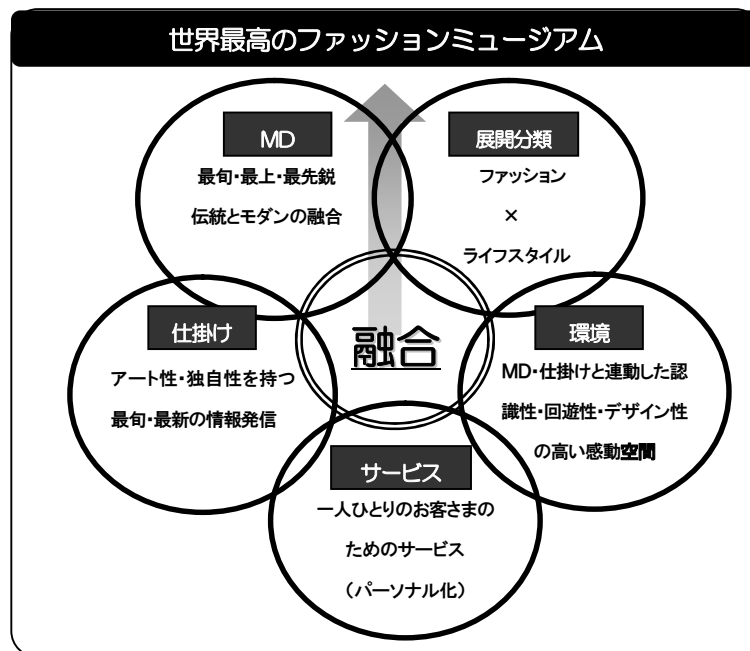
伊勢丹新宿本店は、2007年より続けてきた第6次再開発の総仕上げとして、2012年6月の婦人肌着売場マ・ランジェリーを皮切りに本館4階、3階、2階、1階、B2階を対象に、順次リモデルオープン、2013年春にグランドオープンを予定しています。今回の再開発を通じて、『百貨店としてのあるべき姿』を具現化すると共に、高い付加価値を生み出すことで、百貨店業界において世界随一の存在であり続けたいと考えております。

ストアコンセプト “世界最高のファッションミュージアムの実現”

伊勢丹新宿本店の再開発は、世界最高のファッションストアを目指すにふさわしい「世界最高のファッションミュージアム」の実現を目指します。株式会社丹下都市建築設計 代表取締役社長 丹下憲孝氏と、株式会社グラマラス 代表取締役社長 森田恭通氏を起用し、伝統とモダンが共存し独自の編集企画で常に新鮮な情報発信をし続ける「ミュージアム」と同様、ファッションをアートとして捉えて「作品を目で見て感じる」ことに加え、触れる・聞く・味わうなど五感のみならず、第六感に響き感動していただける新たな環境空間を、MDや仕掛けと連動して世界に先駆けて構築していきます。

これまで、重要な提供価値である「MD」、「展開分類」、「仕掛け」、「サービス」、「環境」の5つの分野について、強力なMDを独自性ある展開分類と魅力的な仕掛けで展開してきました。今回の再開発により、これら全ての提供価値を世界最高という観点で進化・融合、お客さまに驚きや感動を与えられる「世界最高のファッションミュージアム」を構築し、お買い物の目的だけでなく、人々が自然に集う魅力的な場所を提供していきます。

【目指す姿】



【お買い場づくりの考え方】

- ・真のお客さま起点に立って、暮らし方の関心度やお買い物の仕方の変化に対応し、従来のファッション分類に加え、ライフスタイル分類の考え方を加えていきます。これまで以上にお客さまのライフスタイルに寄り添い、新しい共感価値を提案する革新的なお買い場づくりを進めることで、マイストア化を目指します。

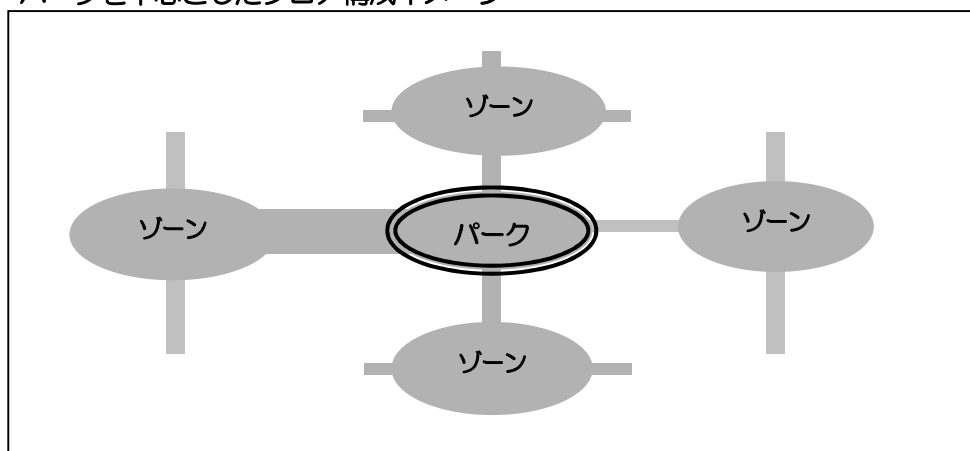
フロアコンセプト

- ・4階 「本物・上質」をテーマに究極の贅沢を可能にするフロア。
- ・3階 最もエッジの効いた世界最先端のファッションが揃う「モード」のフロア。
- ・2階 様々なジャンルのアートが混在する「旬」をテーマにしたフロア。
- ・1階 新宿本館全体のエントランスであり、上層階への期待感を湧かせるようなフロア。
- ・B2階 美と健康が交差するフロア。

【パークを中心としたフロアの考え方】

- ・各フロアでは、エスカレーターの周りに、「フロアを回遊する上で起点かつ終点となる『パーク』という空間」を設置。美術館・博物館におけるホールの役割を持ち、伊勢丹でしかできない、企画やコミュニケーション、情報発信を行います。

パークを中心としたフロア構成イメージ



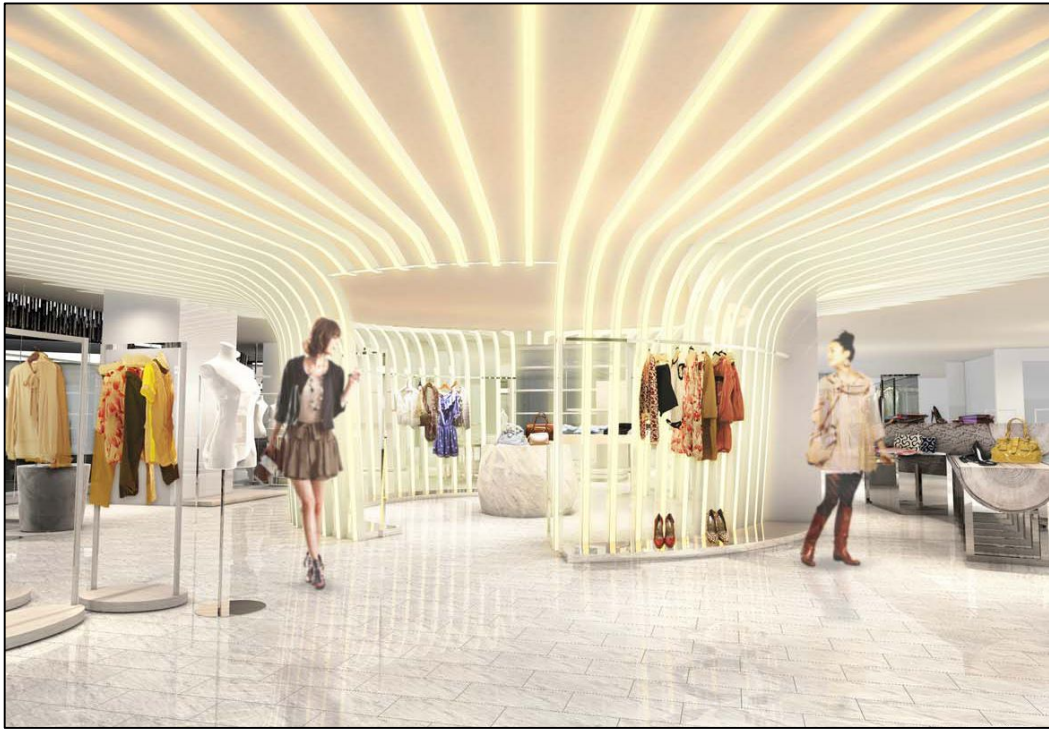
～リモデル概要～

- ・対象フロア：本館4階、3階、2階、1階、B2階
- ・工事面積：約25,000㎡
- ・スケジュール：2012年6月より順次オープン、2013年春グランドオープン
- ・総投資額：約90億円

～店舗概要～

- ・店舗名：伊勢丹新宿本店
- ・開店年：1933（昭和8）年
- ・所在地：東京都新宿区新宿3-14-1
- ・電話番号：03-3352-1111
- ・店長：中 陽次

なお、オープンに向けての具体的なスケジュール等については、改めてお伝えしてまいります。



店内イメージ (リ・スタイル)



店内イメージ (ビューティアポセサリー)

このリリースに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
株式会社三越伊勢丹ホールディングス管理本部総務部 コーポレートコミュニケーション担当 広報
TEL 03-5843-6041 FAX 03-5843-6040